

在現的、傳環相互、確守スルヲ請被トシテ、各自署名捺印
スルモノナリ
明治四十年六月 日 東京造船職工組合

追加

第一條 在、二條ハ組合員組合ノ上四方ノ三以上ノ決議ニ依リテ之ヲ定ムルモノナリ
年組合ニ於テハ組合中ノ不齊ニ通過スルモノナリハ組合ニハ元、已別ニ定メ
分、應ニ合シ其ノモノトス

一 死七、場名 金控團
一 遺留スル場名 金控團

但シ、遺留スル場名中、更ニ其ノモノニシテ三十日以上疾病休業シテ三十日以上
當務ニ任事スルモノハ見込ムルモノナリ
此場名ニ於テハ、醫師ノ診斷書ヲ要スルモノトス

一 不潔ノ災難ニ遭遇スルモノ 金控團
前條ノ場名ニ於テ若シ組合員ニテ月幾金ヲ遺濟シ居ルモノハ前條ノ
場名ニ合シテハ、トス

規約の追加

第一條 年組合員及遺留スル者、事故ヲ降臨致シ期定ノ日數經過後出京スル者
ハ善進會費ヲ取ル事

第二條 加入金ハ二円ト規定シ大小ニテ勘定シ以テ皆納致スルモノト
地方ヨリ出立人ハ加入ノ際引受人ヲ要スル者トス若シ加入金皆納以前ニ
事故アリ帰國スルカ或ハ皆納期日迄ニ他滞セシ者ハ引受人ニ於テ之ヲ
スル者トス

第四條 特別加入者ハ、迎會會費加入金ノ半額ヲ以テ加入スル事
新加入者年人ニ取ル責任ハ一切組合員ノ保証ヲ要ス

行 動

一 大正九年一月十七日造船業組合ニ對シテ日給三十元値上ノ件、要亦提出後、
改谷川、奥吉、花井、興年、興行、等、要亦、撤三、月、四、日、解、決、ス
一 大正十年二月十七日組合定期総会ヲ深川、已富、岡、門、前、仲、行、一、力、ニ、開、催、シ、全
年一月二十三日造船業組合ヨリ日給二十元値下方ノ通告ニ關シ協議ノ結果之ヲ
承認ス
一 大正十年九月造船業組合ニ對シテ日給二十元値上ノ要ニ要シ、改谷川、奥吉、
若花井、興年、外、五、名、ヲ、莫、行、喜、貨、ト、レ、要、亦、提、出、翌、十、月、一、日、斷、ク、要、亦、其、莫
撤、消、ス
一 大正十一年一月十五日造船業組合ニ對シテ日給三十元増給要亦ノ件、改谷川、奥吉、
川、奥、吉、若、花、井、興、年、一、等、行、喜、貨、ト、レ、交、辨、結、果、二、月、三、日、三、五、元、ノ、手、當、ト、シ

第十一條 年組合員ハ、月幾金ヲ三月以下示納シ時ハ組合ヨリ遺キレ若シト認メ又組合員ト於
シテ欲スル場名ニハ善加入者トシテ一ノ手續ヲ要ス
但シ、遺留ノ如ク就業中ハ、概金ハ、郵券ヲ以テ送附スルモノトシ得